



第5回 地域の気候変動適応推進に向けた意見交換会

資料1

趣旨説明

国立環境研究所
気候変動適応センター
藤田 知弘



②地域適応計画策定及び地域適応センター設置の変遷

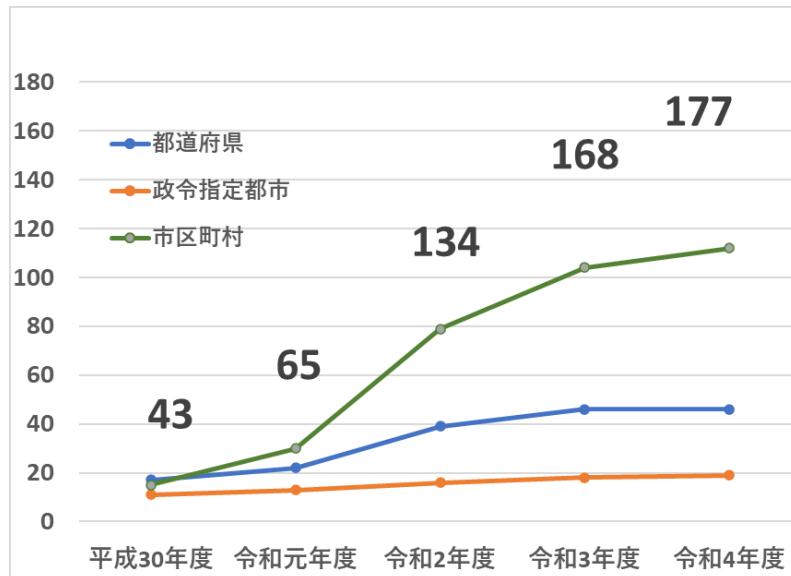


図1 地域適応計画策定数の変遷※

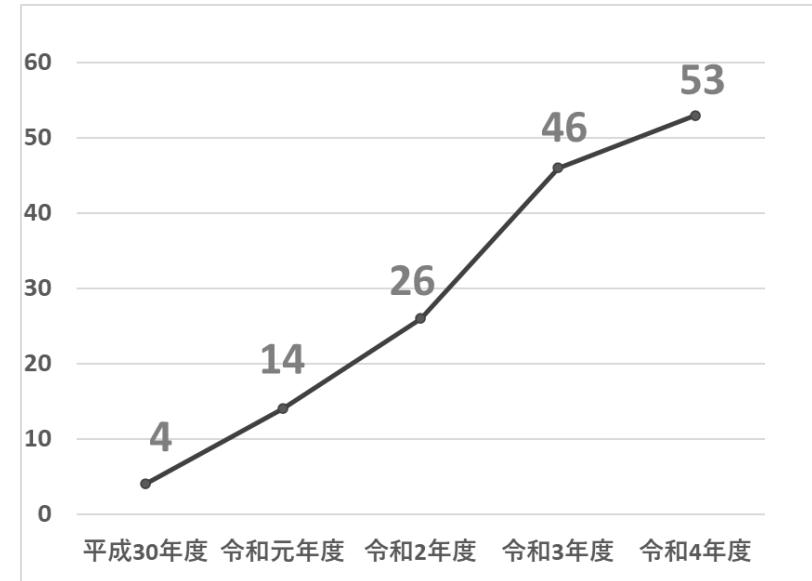


図2 地域適応センター
設置地方公共団体数の変遷※

- ・ 地域適応計画、地域適応センター数ともに増加
- ・ 独自の取り組み実施

※ 2022年10月現在

③センター活動の事例紹介（午前）

○石川県

→内部・外部機関と連携した普及啓発活動



石川県：ミライ地球ガチャ

○三重県

→国民参加事業の取り組みと成果の普及啓発



三重県：ネコギギの保全活動

出典：A-PLAT(国民参加による気候変動情報収集・分析事業)

○長野県

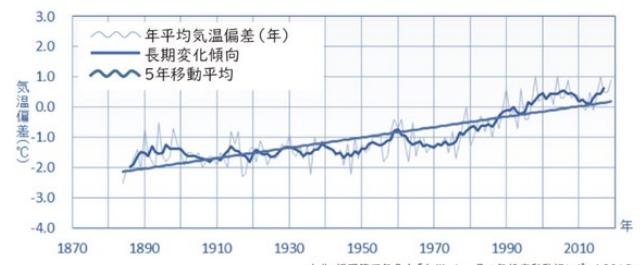
→気候変動適応推進のための情報整理
についての調査研究

○愛媛県

→気候シナリオ解析手法の習得過程及び
技術継承の課題

○山口県

→GISを用いた地域の気候変動データの公開



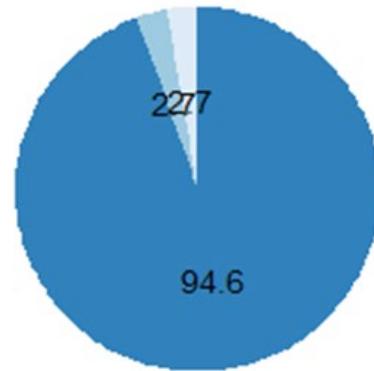
山口県：気候変動の現状

出典：山口県気候変動適応センター

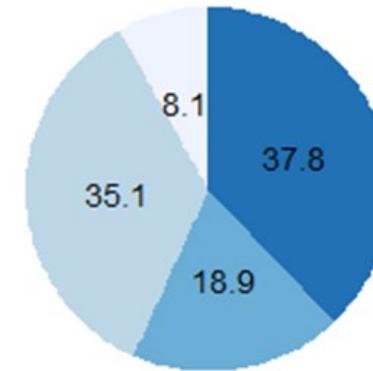
④全国のセンターの活動状況は・・・

※2022年国立環境研究所
アンケート結果に基づき作成

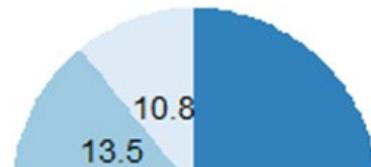
Q7.1インターネット等を使った
普及啓発をおこなったことありますか？



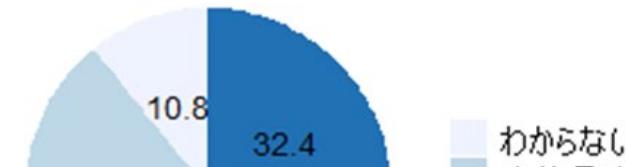
Q5.1気候変動影響の将来予測
をおこなったことありますか？



Q7.2イベントを通じた
普及啓発をおこなったことありますか？



Q5.2気候変動影響の影響評価
をおこなったことありますか？



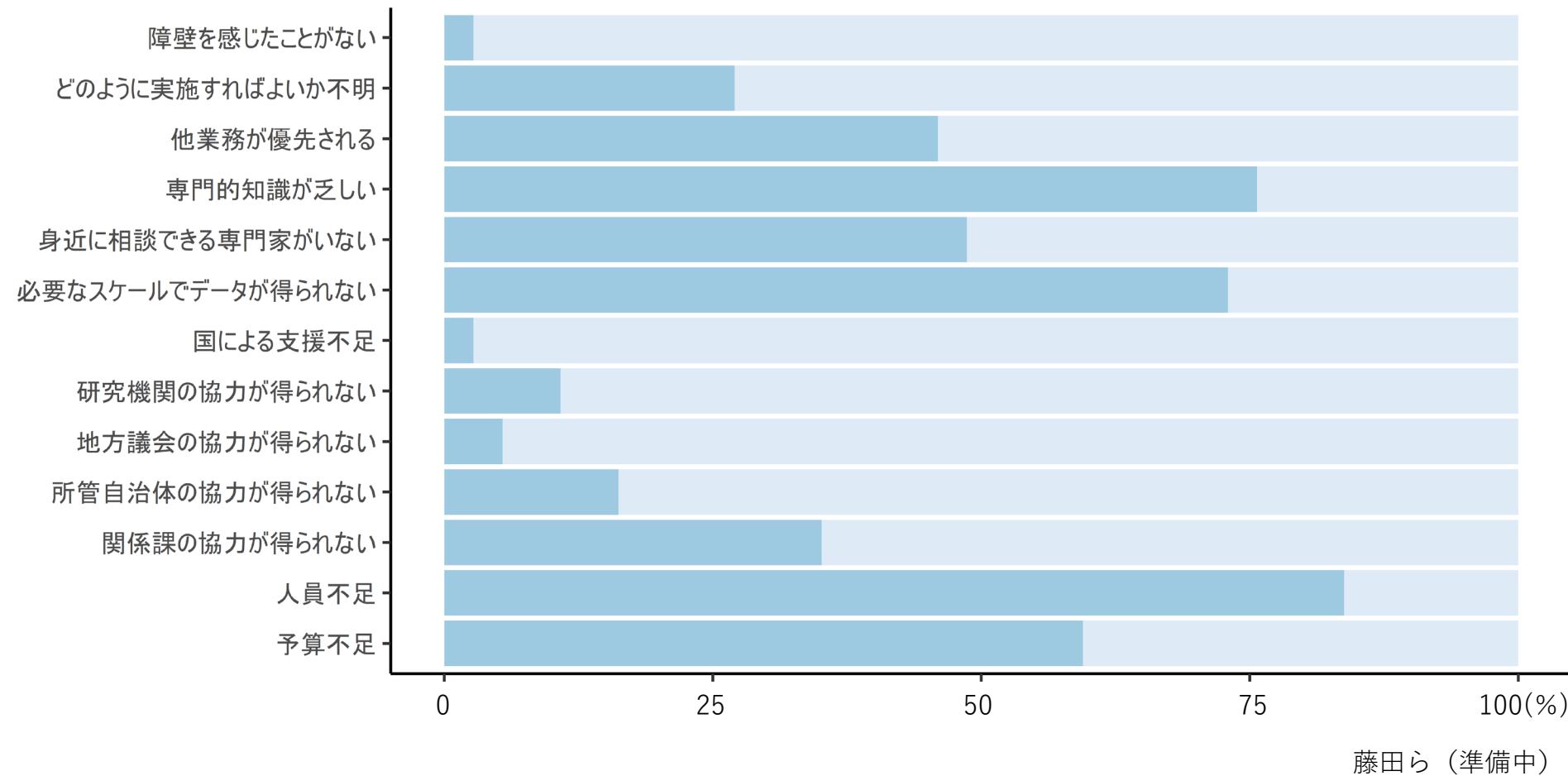
- 多くのセンターが普及啓発は実施済
- 一部、実施が難しい取り組みが存在

藤田ら（準備中）

⑤課題の認識

※2022年国立環境研究所
アンケート結果に基づき作成

■ 当てはまる



藤田ら (準備中)

⑥グループディスカッション（午後）への期待

■ GDの2つのテーマ

① センターの組織体制別グループ分け

- ◆ 地方公共団体(庁内組織等)単独
- ◆ 地方公共団体(庁内組織等) + 研究機関等
- ◆ 地方環境研究所

② センターの取組分野別のグループ分け

- ◆ 研究・調査（影響予測・評価等を含む）
- ◆ 影響・適応情報の収集整理
- ◆ 計画策定・適応策検討
- ◆ 普及啓発（セミナー&WS、ESD、アンケート、ウェブサイト他）
- ◆ 基礎自治体支援

